

2016 J2 順位表 第 39 節

勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	札幌	81p	+32	62	30	H●	A●
2	松本	78p	+28	56	28	H●	A△
3	清水	75p	+45	79	34	H△	A●
4	C大阪	69p	+13	58	45	H●	A●
5	岡山	64p	+16	53	37	A○	H●
6	京都	63p	+11	46	35	H●	A●
7	横浜FC	58p	+2	48	46	A○	
8	町田	56p	+5	47	42	A△	H●
9	愛媛	53p	+2	40	38	A○	HO
10	徳島	51p	+1	40	39	A○	H△
11	千葉	49p	-1	48	49	A●	H●
12	山口	49p	-8	51	59	H●	A○
13	長崎	47p	-8	38	46	H●	A●
14	水戸	44p	-3	41	44	HO	A●
15	東京V	43p	-13	40	53	A△	
16	熊本	43p	-14	36	50	H●	
17	群馬	41p	-13	47	60	A●	HO
18	山形	40p	-10	37	47	H●	A△
19	讃岐	39p	-19	39	58	A●	H△
20	北九州	37p	-16	40	56	HO	A●
21	金沢	37p	-23	35	58	A○	H●
22	岐阜	37p	-27	41	68	---	---

today's guest : 横浜FC

2015 J2 13勝9分20敗 勝ち点48:18位

直近の対決と結果

2016/06/19
J2-19節@ニッパツ

横浜FC 1-2 岐阜

レオミネイロx2 scored.

ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜		横浜FC	
2016/11/03 J2-39節@長良川 岐阜 2-1 群馬		2016/11/03 J2-39節@ニッパツ 横浜FC 2-1 山形	
2016/10/30 J2-38節@本城 北九州 2-1 岐阜		2016/10/30 J2-38節@維新公園 山口 0-2 横浜FC	
2016/10/22 J2-37節@長良川 岐阜 1-2 町田		2016/10/23 J2-37節@ニッパツ 横浜FC 3-2 群馬	

●10/30 (日) 第 38 節、「裏・天王山」北九州戦を 1-2 で落とし、遂に最下位となってしまう F C 岐阜。残り 4 試合、正に残留争いの崖っぷちに立たされてしまった。そんな状況で迎えたホーム戦 11/3 (木・祝) 第 39 節・群馬戦だったが、前半に群馬が退場者を出すものの、C K のこぼれ球を #13 高橋駿太に決められて失点し、そのまま前半を折り返す。しかし後半早々には #33 レオミネイロの 2 試合連続ゴールで同点に追いつく。その後も岐阜が数的優位を活かして攻め込むが、なかなか群馬のゴールをこじ開けることができない。このまま試合が終わるかとも思えた展開だったが、試合終了直前に #18 富士祐樹がゴールを決め、これが決勝点となって 2-1 での劇的な逆転勝利。崖っぷちの残留争いの中で、本当に貴重な勝ち点 3 を手に入れた。

残念ながら順位は 22 位と変化はないが、20 位・北九州および 21 位・金沢とは勝ち点 37 で追いつき、19 位・讃岐と 18 位・山形は勝ち点差 3。J 2 残留が確定したのは 13 位・長崎までという、おそらくシーズン最終節まで混沌とした状況になった。もちろん残り 3 試合の結果次第だが、J 2 残留に望みを繋ぐことができた。この群馬戦の勝利は、本当に大きい。しかし、岐阜は得失点差が -27 とリーグワーストのため、勝ち点で並ぶのではなく上回らなければならない。非常に厳しい状況であることに変わりはない。決して悲観も楽観もせず、対戦相手は自分たちよりも常に上位、自分たちは常に挑戦者として勝利を目指すという意識を忘れずに、決して諦めずに最後まで全力で、目の前の 1 試合を戦い抜くことが、さらに重要になっていくだろう。

さて、今節の対戦相手は横浜 F C。現在 3 連勝中で順位は 7 位、6 位・京都との勝ち点差は 5 と、わずかながらプレーオフ進出の希望を残している。この試合でも勝ち点 3 を目指して激しい戦いをしてくるだろう。通算対戦成績は 6 勝 3 分 10 敗・24 得点 30 失点と、残念ながら岐阜が負け越している。昨年のホーム戦・7/12 (日) 第 23 節の試合も 0-1 で敗戦。しかし、今シーズンのアウェイ戦・6/9 (日) 第 19 節は、「キング・カズ」こと #11 三浦知良に J リーグ最年長得点記録を許したものの、#33 レオミネイロの連続ゴールで逆転し、2-1 で勝利している。#33 レオミネイロには、この試合でも 3 試合連続となるゴールを決めて、この試合でも岐阜の勝利に貢献してほしいところだ。

横浜 F C で最も抑えなければならない選手は、やはり #14 イバだろう。パワーと技術を併せ持つ大型 F W で、現在リーグ 2 位タイの 18 得点。ここ 5 試合でも 6 得点と、圧倒的な力を発揮している。岐阜の守備陣が #14 イバを抑え込むことが、そして彼へのボールの供給源を断つことが、勝利の重要な鍵だ。また、現在 4 得点の #9 津田知宏は各務原市出身で、地元への「凱旋」試合に燃えているだろうから、要注意だ。一方の岐阜では、かつて横浜 F C に在籍した #6 高地系治 (10~13 年) と #24 難波宏明 (06~12 年) の活躍に期待したい。両選手とも古巣から勝ち点 3 を奪うべく、並々ならぬ決意を固めていることだろう。

シーズン終盤に待ち構える、中 3 日・中 2 日での 3 連戦の 3 戦目。肉体的にも精神的にも非常にタフな戦いが選手には求められる。しかし僕らは、その 2 連戦をホームで迎えることができる。この「ホームアドバンテージ」を活かすために、今節も全力で最後まで、選手の後押しをする拍手と声援を送り続けて、勝利を掴み取る。

残り 3 試合。僕らはまだ、何も手に入れていない。前節の勝利は一旦忘れて、目の前の試合に集中しよう。自分を信じ、仲間を信じよう。すべてを賭けて、選手たちと共に戦おう。僕ら F C 岐阜サポーターの「底力」は、まだまだこんなものじゃないはずだ。2016 年シーズンは、J 2 史上稀に見る大混戦となっている、真の「残留争い」は、これからだ。(ささたく)

次回HomeGame

第42節【最終戦】vs.東京ヴェルディ
11/20 (日) 14:00

@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

◆『岐大通』では最終号恒例の「シーズンのベストゲーム、ベストゴール、MVP を募集します。ご投稿、お待ちしております!



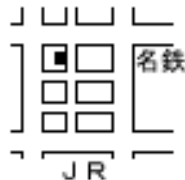
本庄工業株式会社
<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院

岐阜市加納新本町1-23
tel:058-273-8998

ALADDIN

何も無い店だけど..
心の花が咲く..
何も無い店だけど..
心癒される..
忘れかけていた喫茶店がある
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)



「いらっしゃいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から
徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!

アドレスが変わりました

gidaidohri@gmail.com

【第39節】岐阜 2-1 群馬

●「神は乗り越えられる試練しか与えない」っていうのは聖書からの引用だったかな…その真偽はさておき、サッカーの神様というのは、僕ら岐阜サポに試練を与えるのが実にお好きなようだ（苦笑）。それにしても、「前半に失点して、相手選手が退場して数的優位に立つけど前半は追いつけない。後半すぐに同点になるけれど追加点は奪えず、サポーターの気持ち溜め込まれた試合終盤に決勝弾が決まり、劇的な逆転勝ちを収める」という展開は、9/18（日）にもメモリアルで見たような…（苦笑）。サッカーの神様、雇っておられるのは同じ物語しか書けないシナリオライターですか？というか、もっと楽に勝たせてください（笑）。

試合開始前には北九州と金沢に勝ち点差3をつけられ、勝たなければ（まだ3試合で充分ひっくり返せるとはいえ）非常に厳しくなる状況。スタメン発表されていた#37崔誠根がアップ時に負傷して急遽#28水野泰輔に。試合でも前半途中で#20鈴木潤が負傷して、#7パウロに。嫌な流れを変えたのは、#33レオミネイロだった。彼が縦に抜け出すと、たまたま群馬の#5乾大知が倒して2枚目のイエローで退場。これで数的優位に立ったけれど、CKを跳ね返したボールに、#13高橋駿太が詰めて…あの瞬間、何人もの選手が反応していたんだけど、みんな下に重心がいっちゃって、上のスペースが空いてしまって、そこしかないという場所にミドルが突き刺さって…（溜息）。その後には岐阜が攻めるけれど追いつけずに前半を終わる。またしても嫌な流れ。

だけど、その流れを変えてくれたのは、またしても#33レオミネイロだった。後半すぐにPA外から見事なミドルを突き刺して同点！その後も献身的な動きでピッチを縦横無尽に走り、途中からは（前節と同様に）キャプテンマークを巻いてチームを牽引した。決勝弾は#18富士祐樹が決めてくれたけれど、今日のMVPは#33レオに捧げたい。

他のサポさん達には申し訳ないけれど、これで残留争いに巻き込まれたのは6チームぐらいかな？本当に判らなくなった。まあ、僕らが北九州に勝ってたら簡単だったんですが…。しかし、このヒリつく残留争いを（本意ながら）何度も経験して「これこそが、ここから残留争いよ！」と不敵に笑ってみせる、強靱なメンタルを鍛え上げてるのは僕ら岐阜サポの特徴なんでは（苦笑）。

もちろん、まだ順位が入れ替わった訳じゃない。“首の皮一枚”繋がっただけ。決して油断せずに今節も勝利を掴むため、最後まで全力で応援します！（ささたく）

●あ〜〜、ホッとした。これが終わった瞬間の正直な気持ち（苦笑）。そりゃ、確かにレオミの同点弾にも富士の決勝ゴールにも感動したし、興奮したけど試合後には脱力感でいっぱいだった。しかし、約一か月ぶりの長良川での勝利は、その愛媛戦に続いて10人の相手に土壇場での逆転勝ち。相手一人少なくならないと勝てないだろうか？などと思いたくもなるが、ハンデがあってもこんなに苦労しないと勝てないというのが現在の状況なんだろうな。後ろで横パスをするなどは言わない。言わないが、相手が少ない状況でウチが「ラスト3」ならもっと積極的にならないと。タテに入れる。裏を狙う。もちろん、サイドへ散らして、相手を疲れさせる、釣り出して空いたスペースを衝く。それも有効だが、ただ単に後ろで回すのとは意味合いが違う。やはり、プレッシャーがあるんだろうな。フリーなのにシュートが枠に飛んでいかないのもそのせいだろうか？いや、絶対勝たなきゃいけない試合をキッチリ、それも劇的に勝ってくれたのにお小言のようなことを書いて申し訳ない。

それにしても、なぜだか今日はピッチが近く見えた。3点ともウチの側のゴールだったけど、打つ前の様子もボールの軌道もよく見えた。群馬の先取点は敵ながらアップレだったけど、レオミのクリアが中へ入った時点で「ヤバい！」と思っ

たし、レオミのシュートは群馬のGKの重心がファーサイドにかかった瞬間だったのも見て取れた。決勝ゴールは富士が突っ込んできて、向こうのDFを乗り越えるのもよくわかった。やっぱり、普段よりも気合が入っていたせいかな。それに何より試合前からの岐阜サポの雰囲気。キックオフ前の、肩を組んでの「誇り胸に」は今までにない密着感。それが声のパワー、圧力をいっそう増したように聞こえた。さらに、スタジアム入りの際の恒例のバス待ち。ピッチレベルでできるなんてスゴすぎる。企画したサポさん達にも応えてくれたフロントの方々にも感謝。本当にイイ雰囲気が醸し出せていた。この雰囲気、一体感を横浜戦にも続けていこう。まだ、ボクらは何も手にしていない。残留を勝ち取るまで共に闘い抜きましょう！今日もよろしくお祈りします！！（ぐん、）

●早い段階でCB鈴木潤が負傷交代という緊急事態への対応はまさに『妙手』だった。CBを投入するのではなく、鈴木潤と同様なタイプのMF磐瀬がCBに。ここまではわかるのだが、投入されたのが“攻撃仕様”のパウロとは！『絶対にゴールを奪え、勝ち点3を掴め』との強いメッセージだ。その後、相手DF乾の退場で優位になるも高橋の強烈ミドルの被弾と「いつも」の展開に。1人少なく、しかもリードしている群馬は当然だが4-4-1のブロックを作ってスペースを消しにかかる。「いつも」なら容易にかかってしまうその“仕掛け”、でも「いつも」と違ったのがパウロの存在だ。後半になると「桂馬にも銀将にもなる」彼のプレースタイルが有効だった。同点弾もパウロの果敢な突っ込みで相手ボールを奪ってからのレオミのミドルだったし（あの状況でキチンとゴール左上を狙えるレオミの技術も相当なモノだが）、その後も彼のドリブルは確実に相手を消耗させた。決勝点、あそこで左SBの富士がフリーだったのも、相手が消耗してブロックが破綻していたからだろう。

再び『残留挑戦権』を手に入れた。最終盤で負傷者が多いのが気がかりだが、選手を、スタッフを信じて行こう。（吉田鑄造）

【ユース】リーグ戦、残り2試合

●我らがFC岐阜ユースU-18が参加しているG1リーグはサッカー選手権の岐阜県大会の為に暫くの間お休み中でしたが、11月中に残り2試合が開催されます。第17節は11/19（土）12時半KOで県岐商高戦、第18節は11/26（土）10時KOで各務原高戦が両日とも試合会場は各務原スポーツ広場の予定です。もし良ければ観戦に行ってやって下さい。尚、今年はプリンスリーグ昇格やG2リーグ降格の可能性は有りませんから、来年もG1リーグへの参戦になる筈です。頑張れよ、応援しているからな！FORZA！FC岐阜ユース！！※試合会場・時間に変更される場合があります。岐阜県サッカー協会やチームの公式サイトで確認して下さい。（シュナ）

10/30 現在の、J3 順位表。

（残り3試合）

自動昇格	1	栃木	55pts +18	得点 35	失点 17	★保有
入替戦	2	大分	52pts +20	得点 42	失点 22	★保有
	3	鹿児島	49pts +10	得点 37	失点 24	
	4	富山	44pts +8	得点 32	失点 25	★保有
	5	秋田	43pts +8	得点 31	失点 22	
	6	長野	43pts +8	得点 29	失点 21	★保有

●気になる鹿児島（2位以内になるとJ2の21位は自動残留）の残りの対戦相手は、A/藤枝→H/盛岡→A/長野。大分は、H/G大阪U23→H/YS横浜→A/鳥取。栃木・大分という「昨年のJ2降格組」によるマッチレース（上位が自動昇格、下位が入替戦）の様相が色濃くなってきました。『岐大通』ではFC岐阜のJ2残留が決まるまで、J3情報を掲載していきます。（編集人：吉田鑄造）